



SSN 2189-3861

Makino

牧野植物同好会会誌

127号

研究会の案内

12月	第825回	野外研究会	区立赤塚植物園	2
1月(1)	第826回	野外研究会	都立小山内裏公園	2
1月(2)	第827回	研究会	室内会(総会・講演会)	2
2月	第828回	野外研究会	冬の高尾山の植物の生活ぶり	3
3月	第829回	野外研究会	上野公園のサクラ	3
4月(1)	第830回	野外研究会	新治市民の森	3
4月(2)	第831回	野外研究会	真鶴半島	3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第23回

亜熱帯林の主要植物(3) ゴバンノアシ	谷本丈夫	4
----------------------------	------	---

牧野富太郎先生の採集品(53)

サカワサイシン <i>Asarum sakawanum</i> Makino	加藤偉重	5
---	------	---

連載寄稿

桜こぼれ話(3) 荒川堤の桜	勝木俊雄	6
-----------------------	------	---

牧野ワールドを巡る 第33回

タマアジサイ	田中純子	8
---------------	------	---

研究会の記録

7月	第819回	野火止用水の植物と雑木林	坂本アヤ子	9
8月	第820回	室内研修会	坂本アヤ子・森弦一	9
9月	第821回	東京学芸大学—大川式植物検索入門	岡崎恵視	11
10月(1)	第822回	東京都薬用植物園	熊井啓子	12
10月(2)	第823回	黒山三滝のシダ植物	松野裕二	13

弔文

長谷川先生との出会い	伊勢正明	14
植物標本造りに徹した長谷川先生に教えられたこと	土屋喜久夫	15

情報ネット (展示会案内、編集後記、事務局お知らせ等)		16
------------------------------------	--	----

題字・イラスト
牧野 富太郎

2023年12月

Makino: Bulletin of the Makino Botanical Club, No. 127, December 2023

研究会の案内

レクリエーション保険について

野外研用に（バス研はそのつど別途加入）、日新火災海上保険（株）傷害保険に加入しています。ケガで通院は1500円/日、入院は3000円/日。発生後180日以内（65歳以上は30日）までが対象。死亡、後遺症等は300万円まで。

【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーベやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ（会員のみ）、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装（帽子着用）でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**（別途例外を除き500円/非会員1000円/学生は一律200円）は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 **会員**は、できるだけホームページから申し込んでください。

12月 第825回 野外研究会

区立赤塚植物園

現在の高島平ニュータウン付近は赤塚田んぼ、徳丸田んぼと呼ばれていた。武蔵野台地と荒川の氾濫原では江戸の鹿狩りや、軍事訓練がおこなわれる豊かな自然環境だった。その面影の残る斜面林の植物と地理、歴史を探索。

（係：松田敬子・青羽美津子）

期 日 12月10日（日） 雨天催行

集 合 区立赤塚植物園正門 入園内 10時

東武東上線 成増駅下車 北口（9時20分までに）（有楽町線成増駅からは徒歩約4分）。北口からバス「赤羽駅西口行」（9時30分発）に乗車して赤塚八丁目で下車（徒歩5分、バス下車後は担当者が案内します）。

講 師 谷本 丈夫（本会会長）

当日の連絡先 090-5415-6553（青羽）

.....

1月 (1) 第826回 野外研究会

都立小山内裏公園

春をまちわびるかわいい冬芽たちと出会ってください。木々の冬芽は生活の知恵が凝縮されています。おもに落葉樹の冬芽五十種類以上をわかりやすく解説します。あしたからきつと冬の散歩が楽しくなります。ウグイスカグラ・キブシ・マルバオオダモ・クロモジ・ニガキ・ケヤキ・ガマズミ等。

（係：岩崎敏子）

期 日 1月17日（水） 雪・雨の場合は中止

集 合 京王相模原線 多摩境駅 10時

案 内 波多野雅信（本会会員）

当日の連絡先 080-9215-4495（岩崎）

.....

1月 (2) 第827回 研究会

室内会（総会・講演会）

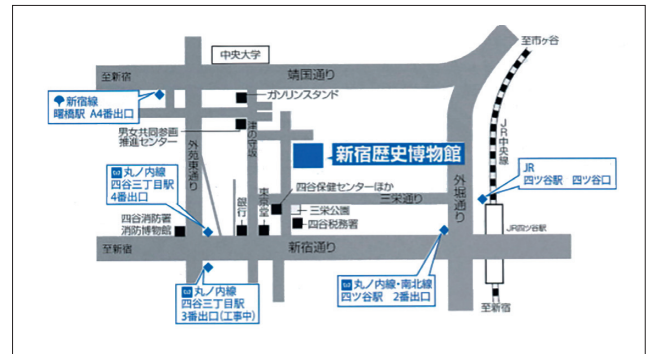
期 日 1月28日（日）（10時～16時）

会 場 新宿歴史博物館講堂（2階）

新宿区四谷三栄町 12-16 / Tel 03-3359-2131

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」下車（出口4番）、徒歩8分。

（案内図参照）



参加費 会員・非会員とも1000円（学生200円）

その他 弁当など持参の場合は会場で召し上がれます。

◆総会 10:20-12:00（出席は会員のみ）

議事 2022年度事業報告・会計報告・監査報告
2023年度事業計画案・予算案・その他
役員改選（2024～2025年度）

意見交換会（議事終了後）（休憩12:00-13:00）

◆講演会 13:00-15:30

講師と講演テーマ

▶ 13:00-14:10

長島秀行（本会会員・東京理科大学名誉教授）：温泉と生物

私達は、温泉を人間のみが利用しているように思われがちであるが、実は、人間ばかりでなく、いろいろな生物が温泉を利用し、棲みかとしていることが明らかになっている。

古くから、日本各地には野生動物による温泉の発見伝説が多く知られていて、それに因んで、温泉名として鹿の湯、熊の湯、駒の湯、鷲（さぎ）の湯などが残されている。しかし、鹿が実際に温泉で傷を癒したとか、熊が温泉を発見したとかいう確かな証拠は見つかっていない。実際に、温泉に生息していることが明らかになっているのは、多くは細菌（バクテリア）や微細藻類、原生動物などの微生物である。

温泉の微生物というと、2002年頃より公共温泉施設の循環浴槽におけるレジオネラ属菌による集団発症事件などが思い出されるが、ここでは病原菌ばかりでなく、自然の源泉と人工の温泉施設における様々な微生物の営みと、人間社会との関係について述べてみたい。

▶ 14:20-15:30

谷本丈夫（本会会長・宇都宮大学名誉教授）：NHK 趣味の園芸

「牧野植物に出会う」こぼれ話 NHKのテレビドラマ「らんまん」は牧野富太郎先生をモデルにして放送され人気番組でした。園芸植物の番組のミニコーナーでも牧野先生が親しんだ高尾山で、先生ゆかりの植物を紹介。その案内役を仰せつかって6回6

種類の植物を訪ねました。スマレ、イナモリソウ、イワタバコ、ウバユリ、タマアジサイ、レモンエゴマ。選ばれた経過や残されていた牧野先生の論評など、放送にはならなかった話題、こぼれ話をまとめました。乞うご期待。(係:事務局)

担当事務局 松田・岡崎・青羽・岩崎

問合せ先 090-3224-8584 (坂本)

.....

2月 第828回 野外研究会

冬の高尾山の植物の生活ぶり

高尾山は、薬王院の境内林として保護されていたことなどから豊かな自然林やスギの巨木が馴染み深い。シーズンには賑わってゆっくりとした観察ができませんが、牧野先生が歩いた山道をたどり、シモバシラの霜柱には遅いですが、冬枯れと春に向けた密かな植物たちの営みが確認できます。特に、地質と地形の違いによる植物の生活ぶりや健気な冬の姿と陽だまりハイキングを楽しみましょう。(係:牧野澄夫・坂本アヤ子)

期日 2月12日(月) 雨天中止

集合 京王線 高尾山口駅 10時

講師 谷本 丈夫 (本会会長)

当日の連絡先 090-3224-8584 (坂本)

.....

3月 第829回 野外研究会

上野公園のサクラ

江戸時代から、上野の山は花見の名所として親しまれ、不忍池周辺には茶屋が建ち江戸有数の行楽地であった。この上野公園に、明治政府の売り払い計画や病院建設で開発計画が起り、ボードワンが公園として残すように提言した。明治に入ると我が国、最初の公園として開設され、現在においても、都心における貴重な緑として残された。台地と不忍池の間の崖線には、かつて海辺の名残と考えられるタブノキが生育し、豊かな森を形成してきた。春に向けて活動を始めた公園内の樹木を観察することにいたします。(係:長島秀行・松田敬子)

期日 3月18日(月) 小雨催行

集合 JR 上野駅公園口 (東京文化会館側) 10時

講師 谷本 丈夫 (本会会長)

当日の連絡先 090-4751-6183 (松田)

.....

4月(1) 第830回 野外研究会

新治市民の森

春の植物がたくさん観察できる「にいほる市民の森」で行います。ここの情報を下さった手塚さんにご案内していただきます。場所が広いので森・斜面・ひろば・草地など場所によって見る植物が違ってきますが皆で探してみたいと思います。季節的に見られるものにはシュンラン、ホトケノザ、キランソウ、

ヒメオドリコソウ、キュウリグサ、ホタルカズラ、キンラン、ムラサキケマン、チゴユリ、フデリンドウ、トウダイグサ、樹木類はミツマタ、コブシ、キブシ、サクラ類など数えきれません。参加お待ちしております。(係:坂本アヤ子・青羽美津子)

期日 4月11日(木) 雨天中止

集合 横浜線 十日市場駅 南口 9時30分

案内 手塚武博 (本会会員)

当日の連絡先 090-3224-8584 (坂本)

.....

4月(2) 第831回 野外研究会

真鶴半島

神奈川県^{おほし}の西南端に位置する、相模湾に突き出た半島で、その先端附近は「御林」と呼ばれる樹林が広がります。樹林の入口にある中川一政美術館でバスを降り、「御林」の中を三ツ石海岸まで歩き、昼食後、海岸沿いの遊歩道を行き、美術館まで戻ります。原生林そのものではないのですが、三百年近く大きな変化がないため、極相林的な趣が漂います。海浜性の草木(ハマエンドウ、ハマダイコン、ハマボウフウ他)を観察し、牧野博士が真鶴半島での採集品をもとに発表したクジャクフモトシダや、本州では分布が限られるハマホラシノブも見ることができます。(係:森弦一)

期日 4月25日(木)

集合 東海道線 真鶴駅前 9時10分

交通の例: 東京駅 7:28 発 (熱海駅行き) → 真鶴駅 9:03 着、駅前から 9:25 発 ケープ真鶴線バス乗車、中川一政美術館で下車、そのあと徒歩で観察行。

講師 松岡輝宏氏 (日本シダの会、小田原の植物研究会、他)

案内 森弦一 (本会会員)

当日の連絡先 090-2462-8872 (森)

(以下の詳細は次号でご案内)

5月(1) 第832回 野外研究会

勝浦市 鶴原理想郷

期日 5月11日(土)

講師 土屋 喜久夫 (本会会員)

5月(2) 第833回 野外研究会

葛西臨海公園

期日 5月26日(日)

講師 仙仁 径氏 (パルテノン多摩)

研究会の実施について

新型コロナウイルス感染状況によっては実施を見合わせることもあります。ホームページを適宜ご覧ください。あるいは事務局まで、できるだけ電子メールでお問合せください。★実施の場合、当面、マスク着用、互いの距離を保ち、必要以上の会話はお控えください。当日発熱等の症状がある場合は、参加を見合わせてください。